



車椅子バスケットボール

車椅子を使用する5人の選手で競技をします。ルールは一般のバスケットボール競技とほぼ同じで、男女の区分はありません。

大会期日 11日(土)～12日(日)

会場 大分県立総合体育館

細かな
ルール

- ・ボールを持って2回まで車輪をこぐことが可能。(3回以上こぐとトラベリング)
- ・障がいの程度に応じて各選手の持ち点が決められており、コート内でプレイする選手5人の持ち点は、14点以下と決められています。



車椅子バスケットボール発祥の地“OITA” 想いを両腕に、ボールに込める！

○ 出場選手一覧(6月末現在)

役員(3名)		
監督	原 隆広 (日出町サズ)	
コーチ	河野 有信 (OWBC)	
	濱田 みよ (太陽の家サズ)	
選手(12名)		
高橋 幸久 (サズ)	宮本 晶 (サズ)	田中 栄太郎 (サズ)
福地 広和 (サズ)	尾藤 天威 (OWBC)	川邊 竜二 (OWBC)
矢田 成昭 (サズ)	松永 幸大 (サズ)	山田 修永 (OWBC)
本田 昌士 (サズ)	徳永 祐政 (サズ)	宮平 盛男 (サズ)



○ キャプテンから一言！

チャレンジ！おおいた大会へは、“その名のとおりに自分へのチャレンジ”という気持ちで大会に臨み、表彰台を目指して頑張りたいと思います！

よろしくお願ひします！！(高橋 幸久 キャプテン)

○ めじろんから一言！

大分県は、日本で車椅子バスケットボールが発祥した地です。日本で一番古い歴史を持つ、“OITA”の誇りを胸に、大分県チームは全力で戦う姿を、みなさん応援してください！！

